

2025年 7月号 大野城市 北コミ 宙まどか通信 vol.100

空を見上げて、
どの星座の星が輝いているのか
探してみよう。

7月12日（土）

月齢：16.7

月の出：午後20時49分

月の入：午後6時12分



- ★ 一等星
- 二等星
- 三等星
- 四等星

7月
1日 午後10時の星図
15日 午後9時の星図



祝！宙まどか通信 vol.100！

7月26日（土）

月齢：29.3

月の出：午前6時35分

月の入：午後20時33分

大野城市 北コミュニティセンター

〒816-0912 福岡県大野城市御笠川一丁目17-1

休館日：毎月第3火曜日（休館日が祝日の場合はその翌日）
年末年始（12月28日から翌年1月4日まで）

TEL：092-513-0099

FAX：092-504-5102

開館時間：午前9時～午後9時

今月のイベント

7月6日(日)
午後7時～午後8時50分

「七夕」

七夕ミニ工作で短冊にお願い事を書こう！
※雨天曇天時は工作のみ実施。



7月12日(土)
午後7時～午後8時50分

「一番星をみつけよう」

少しずつ暗くなる空をじっくり眺めて、一緒に一番星を探しませんか？



7月26日(土)
午後7時～午後8時50分

「さそり座の赤い星」

さそり座の心臓あたりには、真っ赤に輝く星があるんです！



「ボランティア講座」午後2時～午後4時

- ① 7月5日(土) 「活動紹介・星空入門」
- ② 7月12日(土) 「季節の星座と星」
- ③ 7月19日(土) 「太陽系の天体」
- ④ 7月26日(土) 「望遠鏡を使おう」

お気軽にご参加ください！

※本講座に参加しなくてもスタッフ登録は可能です。
詳しくは北コミュニティセンター受付にお問い合わせください。

※小中学生は保護者の方も一緒にご参加ください。

7月天文カレンダー

- 1日(火) 半夏生(太陽黄経100°)
- 3日(木) 上弦 ●
- 4日(金) 地球が遠日点を通過
(1億5208万7737km)
水星が東方最大離角
- 5日(土) 月の距離が遠い(40万4627km)
- 7日(月) 小暑(太陽黄経105°)
- 11日(金) 満月 ○(バックムーン)
- 18日(金) 下弦 ●
- 19日(土) 夏の土用(太陽黄経117°)
- 20日(日) 月の距離が近い(36万8041km)
- 21日(月) 細い月とプレアデス星団が近い(明け方)
- 22日(火) 細い月と金星が並ぶ(明け方)
大暑(太陽黄経120°)
- 25日(金) 新月 ●
- 30日(水) みずがめ座δ南流星群が極大
(出現期間7/15～8/19)
やぎ座α流星群が極大
(出現期間7/9～8/24)

各種SNS・北コミHP
はこちらから⇒



～7千「宙まどか通信」情報～

問題 毎月発行される「宙まどか通信」。vol.1(第1回目)は何年に発行されたでしょう？

せんたくし
選択肢

①1992年

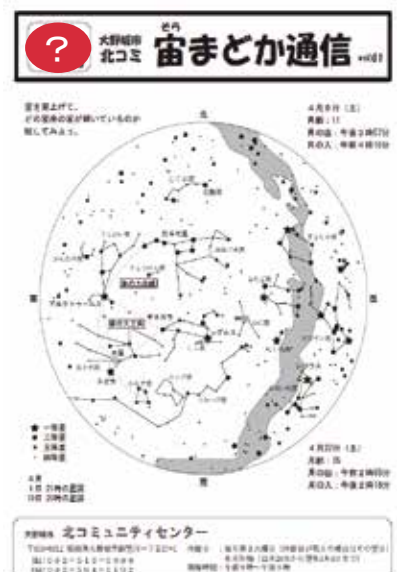
②2017年

正解は… ↓ ↓ 下の文章に書いてあります ↓ ↓

- ①1992年は、北コミュニティセンターの前身「青少年センター」の屋上に望遠鏡が備えつけられ天文台として開設した年です。この頃にはまだ「スタードームまどか」という名前はありません。
- ②2017年は、設備がリニューアルされ、「スタードームまどか」という愛称が市民公募により決定しました。そしてこの年の4月に「宙まどか通信 vol.1」を発行！なので②が正解です。

製作秘話

実は「宙まどか通信」という名前は仮名だったのです！正式名称は新聞発行月(2017年4月22日の式典)に確定だったので、原稿の時点では「宇宙っぽい名前」で「宙」。大野城市だから「まどか」もつけよう！と当時の執筆担当が仮名を付けました。それが気に入られそのまま正式名称となったのです。



↑記念すべき「宙まどか通信 vol.1」